

3年保護者の皆様

岡崎市立新香山中学校長 小田 哲也

全国学力・学習状況調査結果（個人票）の配付について（通知）

初秋の候 保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果を受け、本校の状況及び今後の指導改善への取組について、下記のとおり、お知らせいたします。あわせて個人票を配付します。個人票は、個別に、得意とする事柄と不得意な事柄等を読み取ることができます。今後の学習に役立ててください。

記

1 本校の状況（全国の平均正答率との比較）

科	調査結果から捉えられる傾向
国語	<p><全体> たいへんよくできている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く」「場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える」など問題で、全国平均を大きく上回った。 ・「書くこと」「読むこと」などの思考力・判断力・表現力が優れている。 ・「事象や行為、心情を表す語句について理解する」問題で全国平均を下回り、努力を要する。
数学	<p><全体> たいへんよくできている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「数と式」「関数」などにおける知識・技能が大変優れている。 ・「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる」についての問題で全国平均を下回り、努力を要する。
理科	<p><全体> たいへんよくできている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「エネルギー」を柱とする領域が大変優れている。 ・「生命」を柱とする領域の思考力・判断力・表現力が大変優れている。 ・「状態変化に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる」問題で全国平均を下回った。
学習・生活状況	<ul style="list-style-type: none"> ・記述式の問題では、最後まで解答を書こうと努力した割合が、全国平均よりかなり高い。 ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理し、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答した割合が全国平均よりかなり高い。 ・「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞く」「学級で、学級生活をよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」に対し、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国平均より高い。 ・「将来の夢や目標をもっていますか」という質問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の本校の割合は、平成30年ごろから年々減少傾向にある。 ・家庭でのスマホ利用時間が、全国平均より少し高い。スマホ利用時間の多い生徒は、利用の少ない生徒に比べ、教科問題の正答率が低い。

2 今後の指導改善への取組

(1) 国語

- ・授業では、今後も、言語活動の場を増やし、最後まで相手の意見を聴くことを大切にしたいコミュニケーション重視の指導を行います。
- ・読書を奨励し、読解力を高める指導に重点を置くとともに、言葉の特徴や使い方を振り返る機会を増やします。

(2) 数学

- ・データ分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察して、判断したり、不確実な事象の起こりやすさについて考察したりする活動の充実を図ります。
- ・数学的な表現を用いて問題解決の方法を説明するなど、伝える活動の充実を図ります。

(3) 理科

- ・実験や観察など、実体験にもとづいて考察したり、生活に結びつけて考えたりする授業展開の継続を図ります。
- ・知識・技能面を高められるよう、基礎・基本的内容の定着に向けた指導の充実を図ります。

(4) 学習・生活状況

- ・全国的な傾向として「学校に行くのが楽しい」「自分の将来の夢や目標をもっている」の質問の肯定的な回答が減少しています。その主な理由として、学校行事の中止・縮小があげられることから、コロナ対策をしながら、キャリア教育の充実を図りながら従来の年間行事に近い活動を工夫して行います。

3 その他

- ・個人票の見方については裏面を参照してください。
- ・全国の詳しい状況につきましては、文部科学省ホームページ（全国学力・学習状況調査 調査結果について）に掲載されています。また、この通知文を学校ホームページに登録します。

（連絡先 新香山中学校教務主任 中野 悟 TEL 45-2026）